

平成26年度学校選択制実施区における保護者アンケートの結果について

調査の概要

1 調査目的

保護者の選択理由を把握し、事前の懸念事項や想定を検証を行い、制度運用の改善を図る。

2 調査対象並びに回収状況

平成26年度入学者にかかる学校選択制実施区における市立小中学校の1年生の児童生徒の保護者全員

対象区（小学校）

此花区・中央区・西淀川区・淀川区・旭区・住吉区

対象区（中学校）

北区・都島区・福島区・此花区・中央区・西区・港区・西淀川区・淀川区・旭区・鶴見区・住吉区

3 調査時期並びに調査方法

平成26年度7月上旬に各区役所から学校を通じてアンケートを保護者に配付（学校からの配付基準日：7月10日）。回収は区役所あて7月31日までに送付。

アンケートは無記名とする。

4 アンケート回収状況

	配付数	回収数	回収率
小学校	4802	2351	49.0%
中学校	8195	3060	37.3%

調査結果の概要

- 学校を選択した理由の上位5位は、小・中学校とも「自宅から近い」「校区の学校だから」「兄弟が通学している」「友達と同じ学校だから」「通学上の安全」であるが、校区外の学校に通学している回答者では、小学校は「自宅から近い」「友達と同じ学校だから」「通学上の安全」のほか「学校の校内環境（校風・伝統、雰囲気等）」が、中学校では「学校の校内環境」「教育方針や教育内容」「部活動」が、それぞれ上位となっている。「学校案内」で参考となった項目への回答からも、校区外の学校に就学している回答者の方が、より学校の教育内容等を重視していることが窺える。
- 学校の情報収集を行った保護者は約8割となっており、学校選択制で校区外の学校に通学している回答者では9割以上となっている。情報収集の方法としては、「学校公開・学校説明会」（約38%）、「学校案内」（約35%）「友人・知人に聞いた」（約28%）が多くなっている。それぞれの情報について「参考になった」と回答した保護者は、「学校公開・学校説明会」は9割、「学校案内」「学校のホームページ」は7割を超えている。ただし、学校のホームページを閲覧した保護者は約13%という状況である。

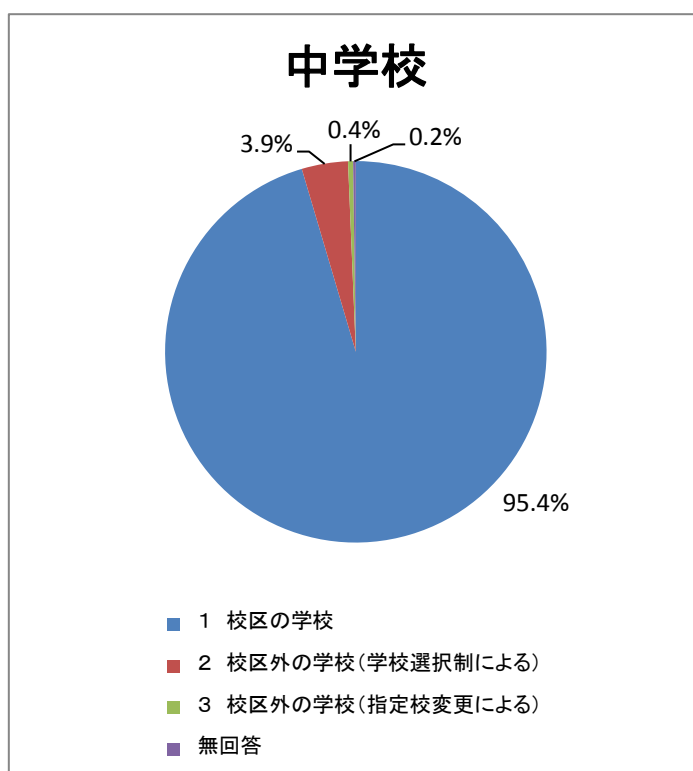
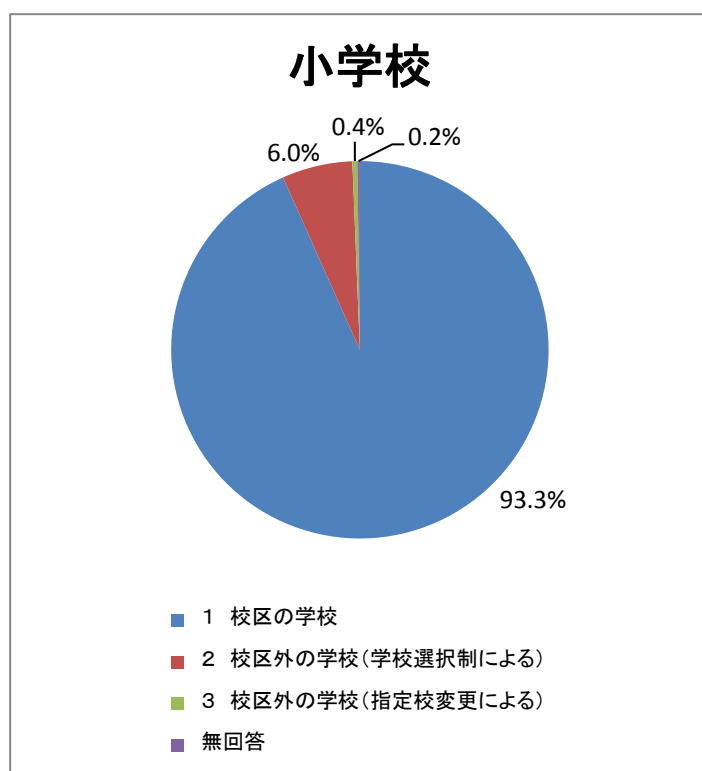
調査結果

問1 現在通っている学校は次のどれですか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 校区の学校	2,194	93.3%	2,920	95.4%	5,114	94.5%
2 校区外の学校（学校選択制による）	142	6.0%	120	3.9%	262	4.8%
3 校区外の学校（指定校変更による）	10	0.4%	13	0.4%	23	0.4%
無回答	5	0.2%	7	0.2%	12	0.2%
合計	2,351	100.0%	3,060	100.0%	5,411	100.0%

（参考）実際の通学者の割合

	小学校	中学校	計
1 校区の学校	94.4%	96.8%	95.8%
2 校区外の学校（学校選択制による）	5.1%	2.9%	3.8%
3 校区外の学校（指定校変更による）	0.5%	0.3%	0.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

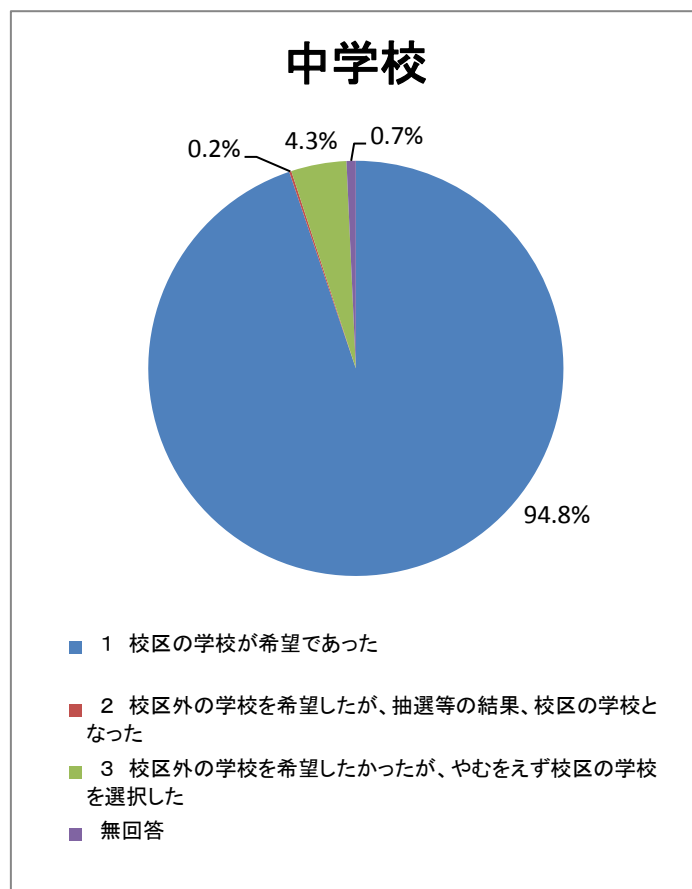
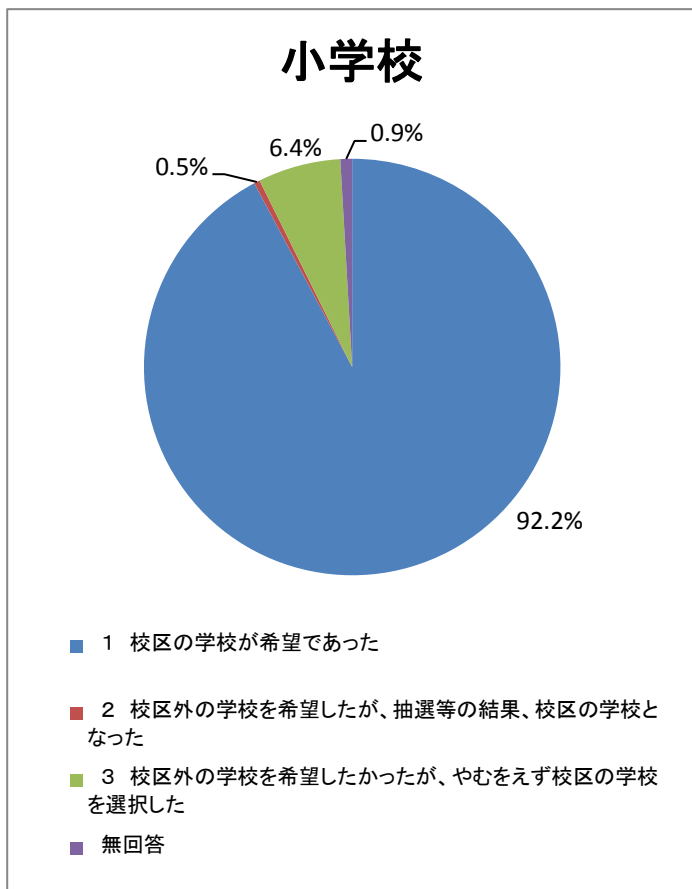


（分析）

アンケート回答者のうち、校区外の学校へ通学している割合は、小学校6.4%、中学校4.3%であり、実際の通学者の割合よりはやや高い値となっているものの、概ね実態を反映しているとみなして差支えないものとする。

問2 【問1で1に○をつけた方対象】 あなたは次のいずれに該当しますか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問1で「1 校区の学校」と回答した方の総数	2,194		2,920		5,114	
1 校区の学校が希望であった	2,023	92.2%	2,768	94.8%	4,791	93.7%
2 校区外の学校を希望したが、 抽選等の結果、校区の学校となった	10	0.5%	5	0.2%	15	0.3%
3 校区外の学校を希望しなかったが、 やむをえず校区の学校を選択した	141	6.4%	126	4.3%	267	5.2%
無回答	20	0.9%	21	0.7%	41	0.8%



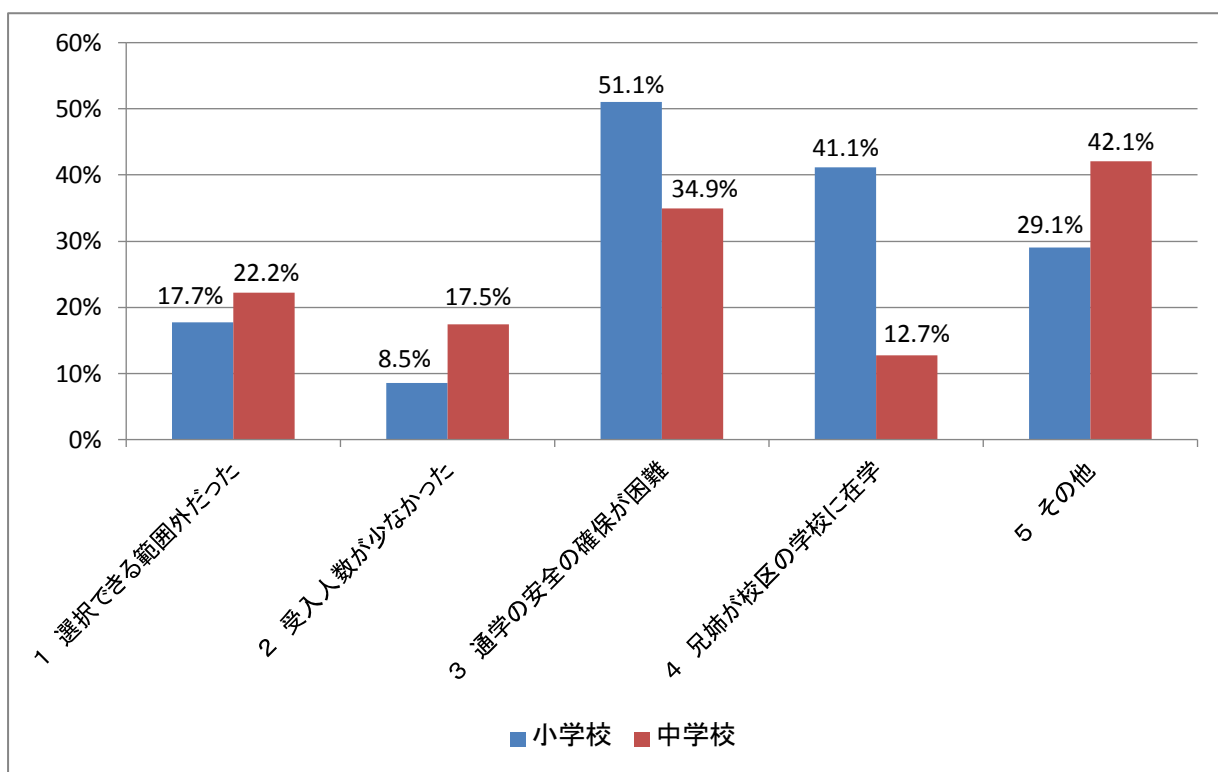
(分析)

現在、校区の学校に通学している回答者のうち、小学校で6.9%、中学校で4.5%が校区外の学校への通学を希望していた。

問3 【問2で3に○をつけた方対象】

やむをえず校区の学校を選択した理由は次のうちどれですか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問2で「3 校区外の学校を希望しなかったが、やむをえず校区の学校を選択した」と回答した方の総数	141		126		267	
1 希望する学校が選択できる範囲外であったから	25	17.7%	28	22.2%	53	19.9%
2 希望する学校の受入人数が少なかったから	12	8.5%	22	17.5%	34	12.7%
3 希望する学校はあったが、通学の安全を確保することが難しいから	72	51.1%	44	34.9%	116	43.4%
4 兄弟が既に校区の学校に在学しているから	58	41.1%	16	12.7%	74	27.7%
5 その他	41	29.1%	53	42.1%	94	35.2%



(分析)

やむをえず校区外の学校を選択した理由として、小学校では「通学の安全の確保」(51%)、「兄弟の在学」(41%)、「その他」(29%)の順であったが、中学校では「その他」(42%)、「通学の安全の確保」(35%)、「選択の範囲外」(22%)となっており、理由の順番に差が出ている。また、「希望する学校の受入人数が少ない」を理由にあげた方の割合が、小学校の8.5%に対し、中学校では17.5%と差が出ており、中学校では選択範囲や受け入れ人数などの制度的な側面によって断念した傾向が小学校よりも強く見られる。

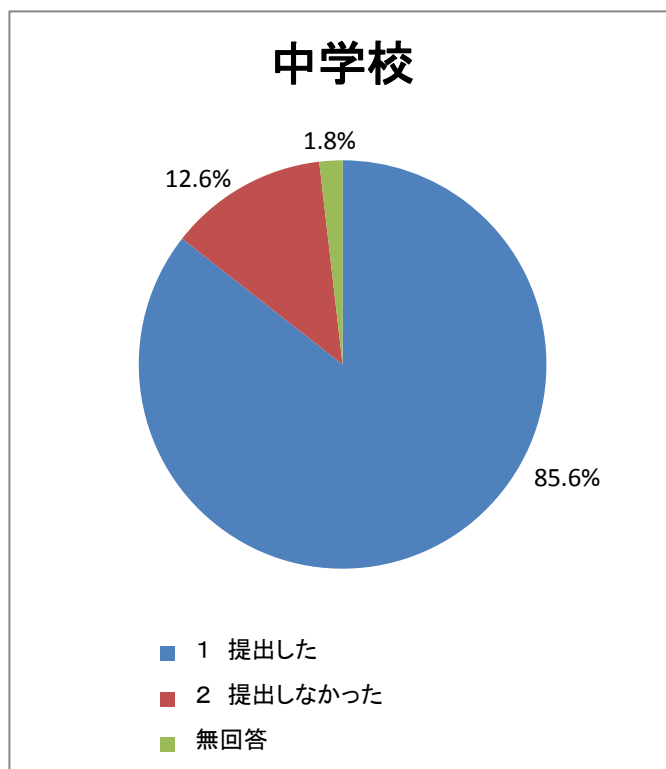
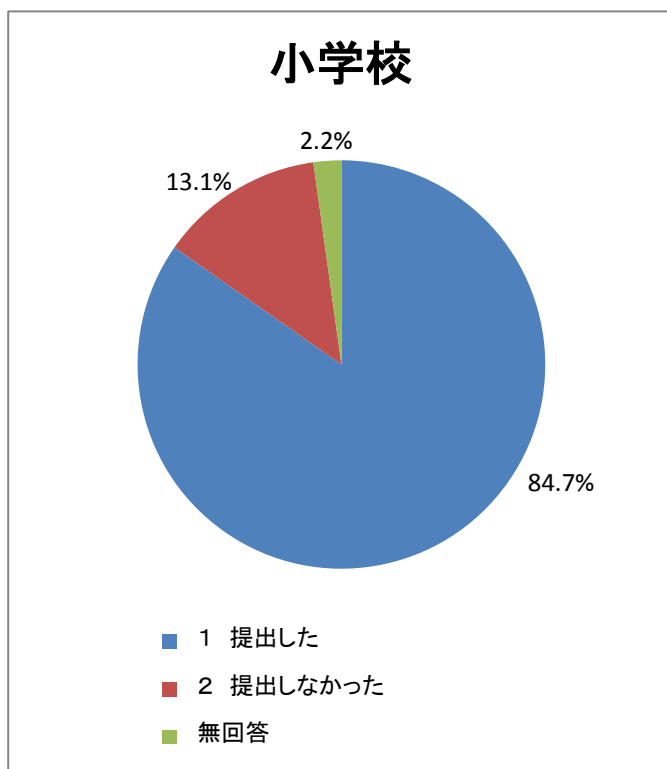
なお、「その他」の内容としては、小学校・中学校ともに、「本人が校区の学校を希望した」「他校では遠距離になり通学負担が大きい」等の理由があった。

問4 「希望調査票」は提出いただきましたか。(1つだけ回答)・

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 提出した	1,991	84.7%	2,620	85.6%	4,611	85.2%
2 提出しなかった	307	13.1%	384	12.6%	691	12.8%
無回答	53	2.2%	56	1.8%	109	2.0%
合計	2,351	100.0%	3,060	100.0%	5,411	100.0%

(参考) 実際の希望調査票の提出割合

	小学校	中学校	計
1 提出した	73.5%	73.2%	73.3%
2 提出しなかった	26.5%	26.8%	26.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



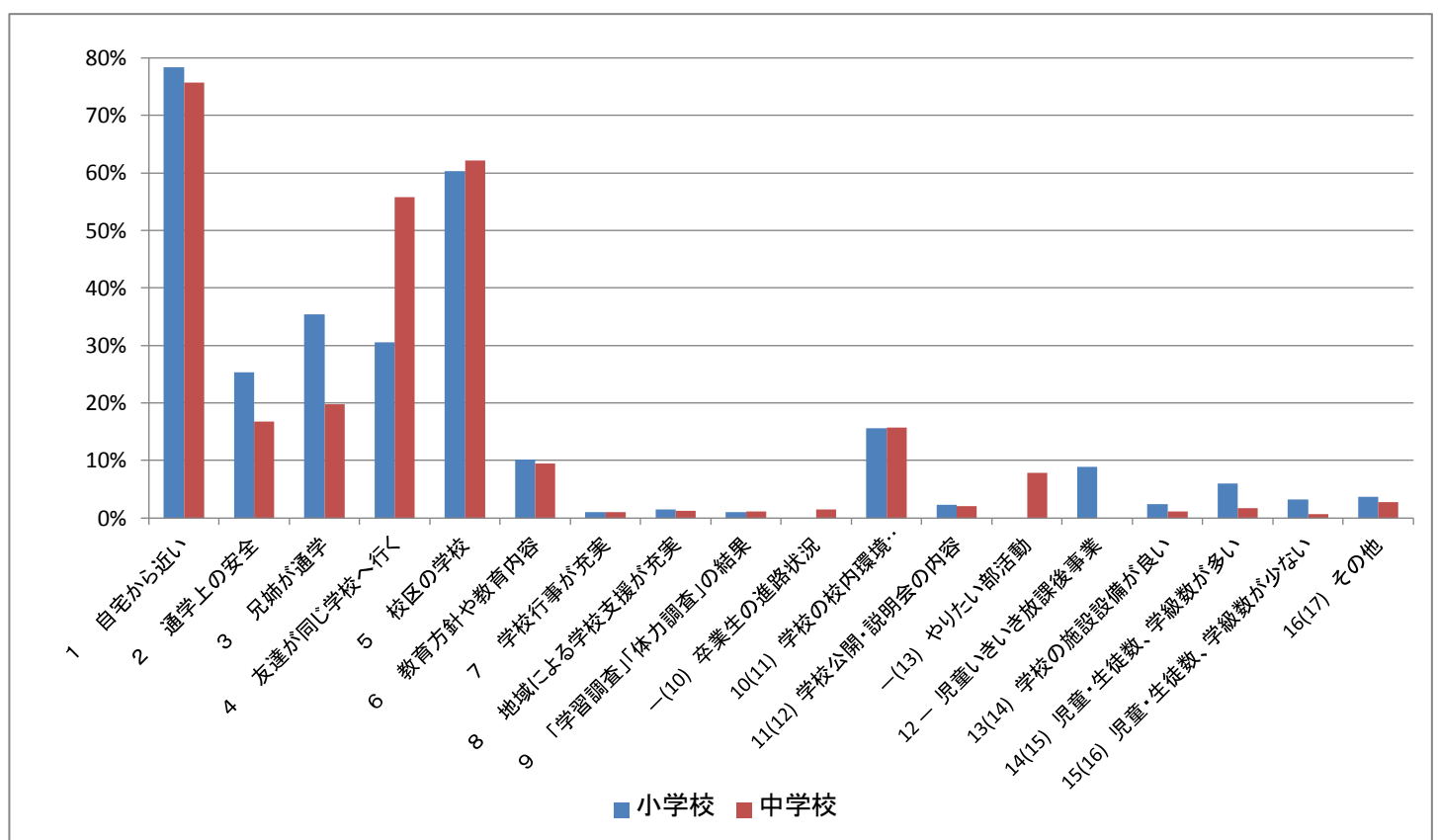
(分析)

アンケート回答者の希望調査票の提出率は小学校・中学校とも約85%となっている。なお、実際の希望調査票の提出率は全市平均で約73%であり、アンケート回答者の希望調査票提出率は平均と比較して12ポイント程度高い。これは、学校選択制により関心の高い保護者が希望調査票とアンケートの双方を提出したことによるものと考えられる。

問5 どのような理由で学校を選びましたか。(複数回答)

()は中学校の選択肢番号

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	2,351		3,060		5,411	
1 自宅から近く、通学しやすいから	1,844	78.4%	2,317	75.7%	4,161	76.9%
2 通学路の状況から、通学上の安全がより確保されているから	597	25.4%	514	16.8%	1,111	20.5%
3 兄姉が通学しているから	832	35.4%	607	19.8%	1,439	26.6%
4 友達が同じ学校へ行くから	717	30.5%	1,706	55.8%	2,423	44.8%
5 校区の学校だから	1,417	60.3%	1,903	62.2%	3,320	61.4%
6 教育方針や教育内容が良いから	238	10.1%	291	9.5%	529	9.8%
7 修学旅行など学校行事が充実しているから	25	1.1%	32	1.0%	57	1.1%
8 はぐくみネットや元気アップなど地域による学校支援が充実しているから	36	1.5%	39	1.3%	75	1.4%
9 「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を見て	24	1.0%	34	1.1%	58	1.1%
一(10) 卒業生の進路状況を見て			44	1.4%	44	0.8%
10(11) 学校の校内環境(校風、伝統、雰囲気など)が良いから	367	15.6%	481	15.7%	848	15.7%
11(12) 学校公開・学校説明会の内容が良かったから	54	2.3%	63	2.1%	117	2.2%
一(13) 中学校でやりたい部活動があるから			239	7.8%	239	4.4%
12 一 児童いきいき放課後事業が充実しているから	208	8.8%			208	3.8%
13(14) 学校の施設設備が良いから	56	2.4%	33	1.1%	89	1.6%
14(15) 児童・生徒数、学級数が多い学校だから	142	6.0%	51	1.7%	193	3.6%
15(16) 児童・生徒数、学級数が少ない学校だから	76	3.2%	22	0.7%	98	1.8%
16(17) その他、上記以外で校区の学校に行きたくない事情があったなど	87	3.7%	86	2.8%	173	3.2%



(参考) 問5 順位別

小学校			
		人数	割合
	回答者総数	2,351	
1	1 自宅から近い	1,844	78.4%
2	5 校区の学校	1,417	60.3%
3	3 兄弟が通学	832	35.4%
4	4 友達と同じ学校へ行く	717	30.5%
5	2 通学上の安全	597	25.4%
6	10 学校の校内環境	367	15.6%
7	6 教育方針や教育内容	238	10.1%
8	12 児童いきいき放課後事業	208	8.8%
9	14 児童・生徒数、学級数が多い	142	6.0%
10	16 その他	87	3.7%
	15 児童・生徒数、学級数が少ない	76	3.2%
	13 学校の施設設備が良い	56	2.4%
	11 学校公開・学校説明会の内容	54	2.3%
	8 地域による学校支援が充実	36	1.5%
	7 学校行事が充実	25	1.1%
	9 「学習調査」「体力調査」の結果	24	1.0%

中学校			
		人数	割合
	回答者総数	3,060	
1	1 自宅から近い	2,317	75.7%
2	5 校区の学校	1,903	62.2%
3	4 友達と同じ学校へ行く	1,706	55.8%
4	3 兄弟が通学	607	19.8%
5	2 通学上の安全	514	16.8%
6	11 学校の校内環境	481	15.7%
7	6 教育方針や教育内容	291	9.5%
8	13 やりたい部活動	239	7.8%
9	17 その他	86	2.8%
10	12 学校公開・学校説明会の内容	63	2.1%
	15 児童・生徒数、学級数が多い	51	1.7%
	<u>10 卒業生の進路状況</u>	44	1.4%
	8 地域による学校支援が充実	39	1.3%
	9 「学習調査」「体力調査」の結果	34	1.1%
	14 学校の施設設備が良い	33	1.1%
	7 学校行事が充実	32	1.0%
	16 児童・生徒数、学級数が少ない	22	0.7%

※下線の項目は、それぞれ小学校のみ、中学校のみに設けた選択肢

(分析)

学校を選択した理由については、上位7位のうち、「兄弟が通学」「友達と同じ学校」の順位が入れ替わっているほかは、小学校・中学校とも、「自宅から近い」「校区の学校」「通学上の安全」「学校の校内環境」「教育方針や教育内容」と同じ結果となっている。

上位7位の次には、小学校・中学校ともそれぞれ独自に設けた選択肢である「児童いきいき放課後事業」(小学校)、「やりたい部活動」(中学校)が入っており、課外の学校の取り組み等についても一定の関心があることが読み取れる。

「その他」の内容としては、「校区の学校の評判が悪い」のほか、小学校では「学校や教員に不安がある」「他の学校の方が近い」、中学校では「校区の学校の部活動が少ない」「小学校でいじめにあうなど人間関係に問題があった」等の理由があげられている。

(クロス集計) 問5×問1 問1において「校区外の学校(学校選択制)」と回答した方の選択理由

小学校		
	人数	割合
	142	
1	1 自宅から近い	79 55.6%
2	4 友達と同じ学校へ行く	51 35.9%
3	2 通学上の安全	43 30.3%
4	10 学校の校内環境	43 30.3%
5	16 その他	34 23.9%
6	14 児童・生徒数、学級数が多い	29 20.4%
7	6 教育方針や教育内容	27 19.0%
8	15 児童・生徒数、学級数が少ない	18 12.7%
9	11 学校公開・学校説明会の内容	15 10.6%
10	13 学校の施設設備が良い	13 9.2%
	12 児童いきいき放課後事業	9 6.3%
	3 兄弟が通学	7 4.9%
	5 校区の学校	6 4.2%
	7 学校行事が充実	5 3.5%
	8 地域による学校支援が充実	3 2.1%
	9 「学習調査」「体力調査」の結果	2 1.4%

中学校		
	人数	割合
	120	
1	11 学校の校内環境が良い	56 46.7%
2	6 教育方針や教育内容	39 32.5%
3	13 やりたい部活動	38 31.7%
4	17 その他	33 27.5%
5	1 自宅から近い	29 24.2%
6	4 友達と同じ学校へ行く	26 21.7%
7	12 学校公開・学校説明会の内容	21 17.5%
8	2 通学上の安全	9 7.5%
9	9 「学習調査」「体力調査」の結果	9 7.5%
10	14 学校の施設設備が良い	8 6.7%
	15 児童・生徒数、学級数が多い	7 5.8%
	5 校区の学校	7 5.8%
	3 兄弟が通学	6 5.0%
	10 卒業生の進路状況	6 5.0%
	8 地域による学校支援が充実	4 3.3%
	7 学校行事が充実	3 2.5%
	16 児童・生徒数、学級数が少ない	2 1.7%

※下線の項目は、それぞれ小学校のみ、中学校のみに設けた選択肢

(分析)

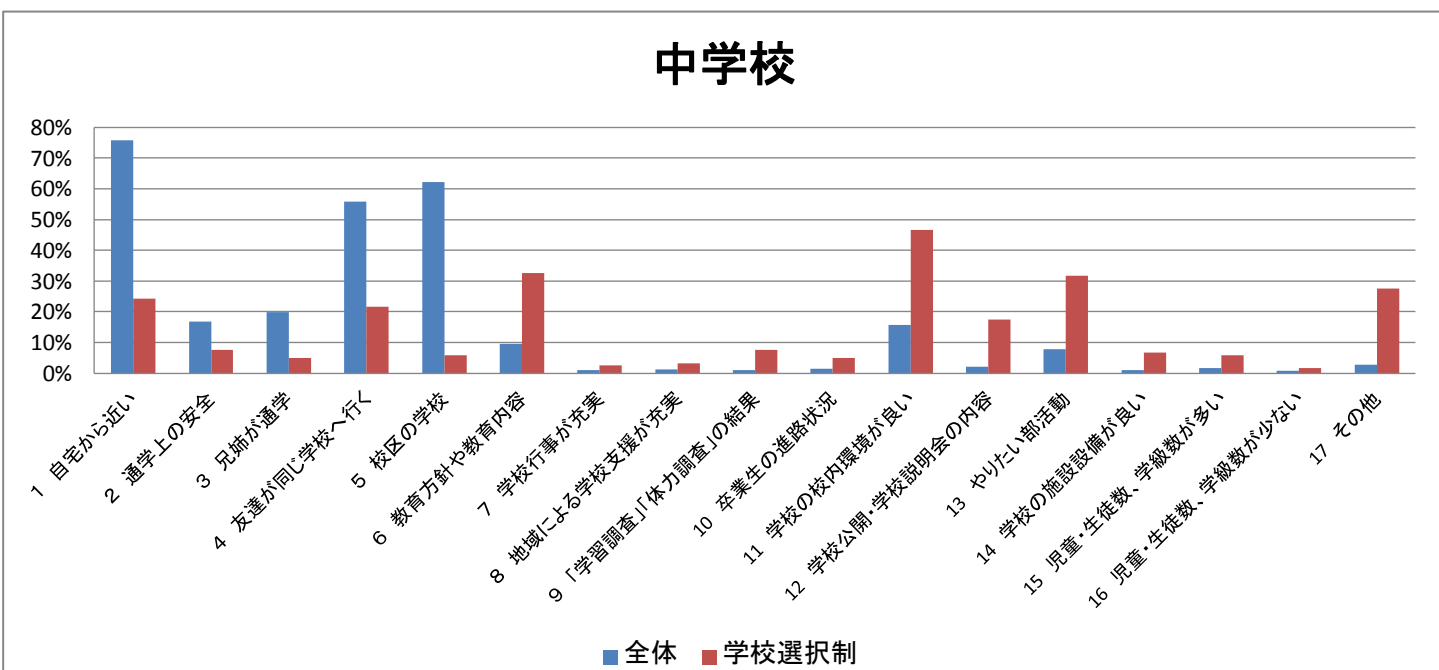
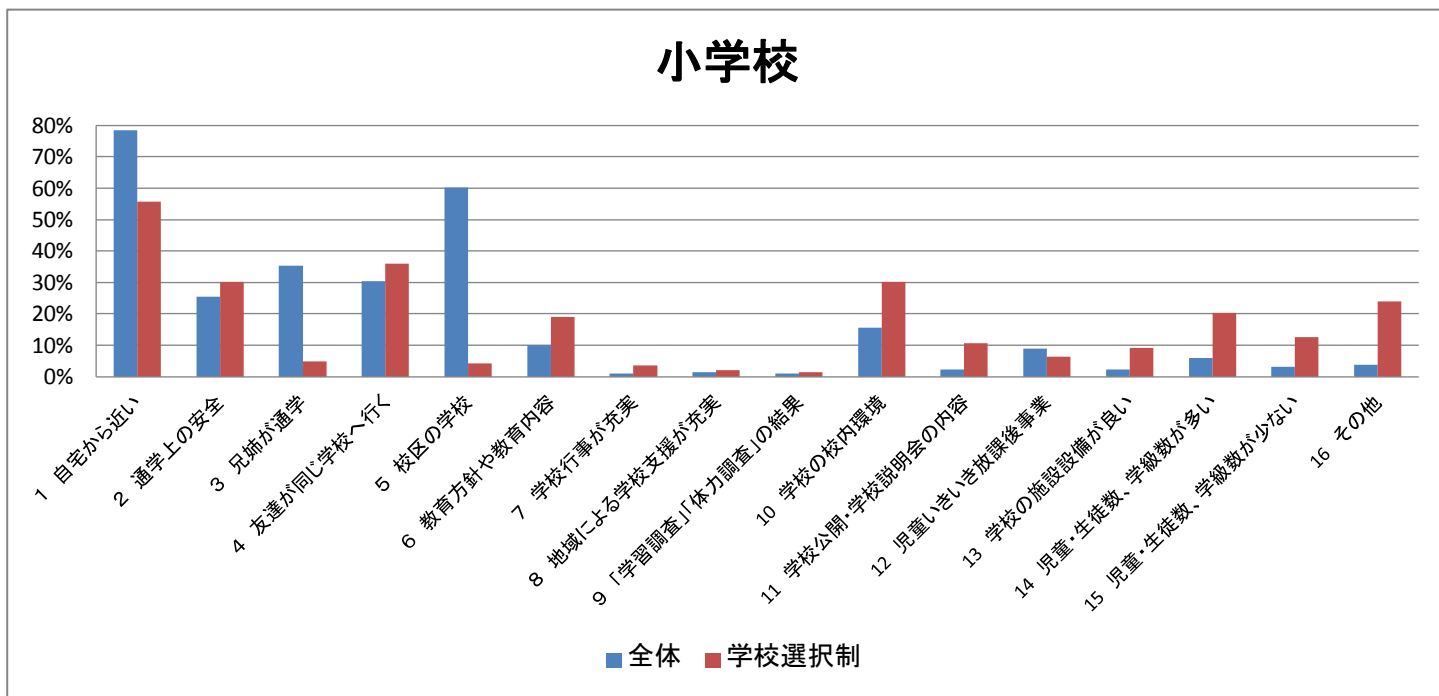
学校選択制により校区外の学校に通学している回答者の選択理由を見てみると、小学校については、「自宅から近い」が1位であるほか、2位に「友達と同じ学校」(全体4位)、3位に「通学上の安全」(全体5位)が入っているのは回答者全体の傾向と同じであるが、全体で6位の「学校の校内環境」が4位で14.7ポイント、7位の「教育方針・教育内容」は同じく7位ながら8.9ポイント全体より上回っている。また「児童数・学級数が多い」「児童数・学級数が少ない」なども総じて割合が高くなっている。

中学校については、「学校の校内環境」(全体6位)「教育方針・教育内容」(全体7位)「部活動」(全体8位)が上位3位を占めており、回答者全体の傾向とは異なる傾向がうかがえる。また「学校公開・学校説明会の内容が良い」「学力調査・体力調査の結果」なども、回答者全体よりもポイントが高くなっている。

(参考) 「回答者総数」と「学校選択制による校区外の学校」の選択理由の比較

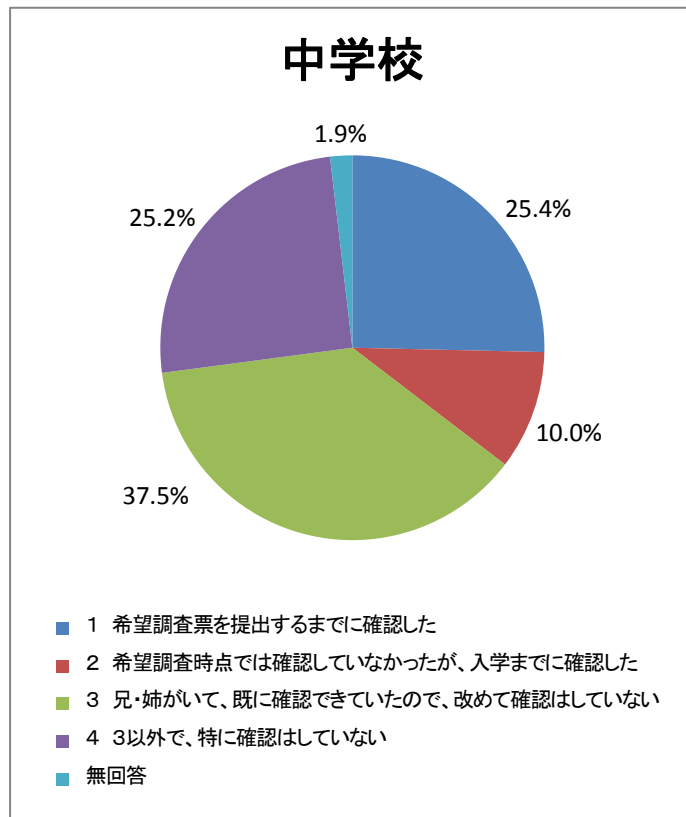
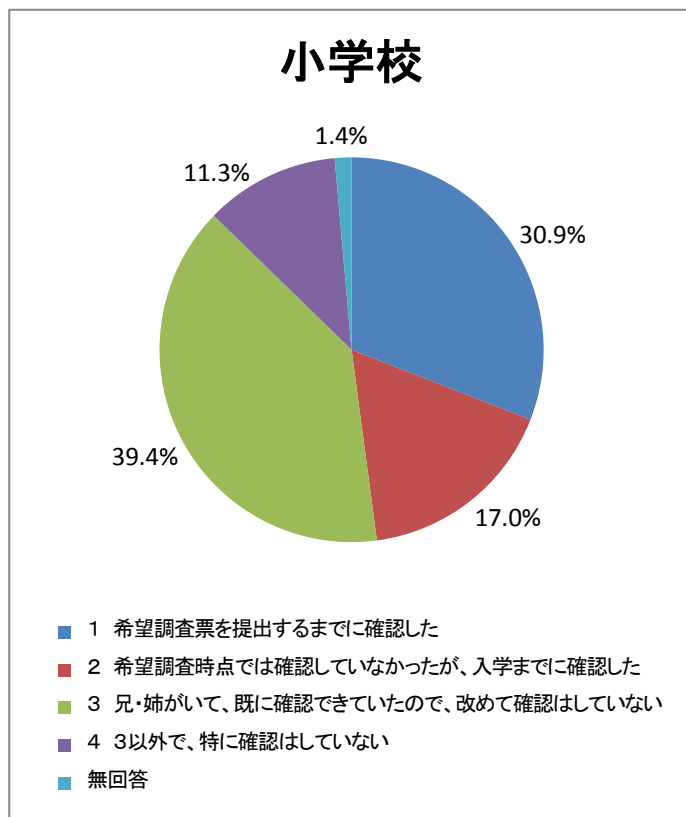
小学校	全体	学校選択制
1 自宅から近い	78.4%	55.6%
2 通学上の安全	25.4%	30.3%
3 兄弟が通学	35.4%	4.9%
4 友達が同じ学校へ行く	30.5%	35.9%
5 校区の学校	60.3%	4.2%
6 教育方針や教育内容	10.1%	19.0%
7 学校行事が充実	1.1%	3.5%
8 地域による学校支援が充実	1.5%	2.1%
9 「学習調査」「体力調査」の結果	1.0%	1.4%
10 学校の校内環境	15.6%	30.3%
11 学校公開・学校説明会の内容	2.3%	10.6%
12 児童いきいき放課後事業	8.8%	6.3%
13 学校の施設設備が良い	2.4%	9.2%
14 児童・生徒数、学級数が多い	6.0%	20.4%
15 児童・生徒数、学級数が少ない	3.2%	12.7%
16 その他	3.7%	23.9%

中学校	全体	学校選択制
1 自宅から近い	75.7%	24.2%
2 通学上の安全	16.8%	7.5%
3 兄弟が通学	19.8%	5.0%
4 友達が同じ学校へ行く	55.8%	21.7%
5 校区の学校	62.2%	5.8%
6 教育方針や教育内容	9.5%	32.5%
7 学校行事が充実	1.0%	2.5%
8 地域による学校支援が充実	1.3%	3.3%
9 「学習調査」「体力調査」の結果	1.1%	7.5%
10 卒業生の進路状況	1.4%	5.0%
11 学校の校内環境が良い	15.7%	46.7%
12 学校公開・学校説明会の内容	2.1%	17.5%
13 やりたい部活動	7.8%	31.7%
14 学校の施設設備が良い	1.1%	6.7%
15 児童・生徒数、学級数が多い	1.7%	5.8%
16 児童・生徒数、学級数が少ない	0.7%	1.7%
17 その他	2.8%	27.5%



問6 通学路の安全や通学距離、通学に要する時間等について確認されましたか。(1つだけ回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	727	30.9%	776	25.4%	1,503	27.8%
2 希望調査時点では確認していなかったが、入学までに確認した	399	17.0%	307	10.0%	706	13.0%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、改めて確認はしていない	926	39.4%	1,148	37.5%	2,074	38.3%
4 3以外で、特に確認はしていない	266	11.3%	772	25.2%	1,038	19.2%
無回答	33	1.4%	57	1.9%	90	1.7%
合計	2,351		3,060		5,411	



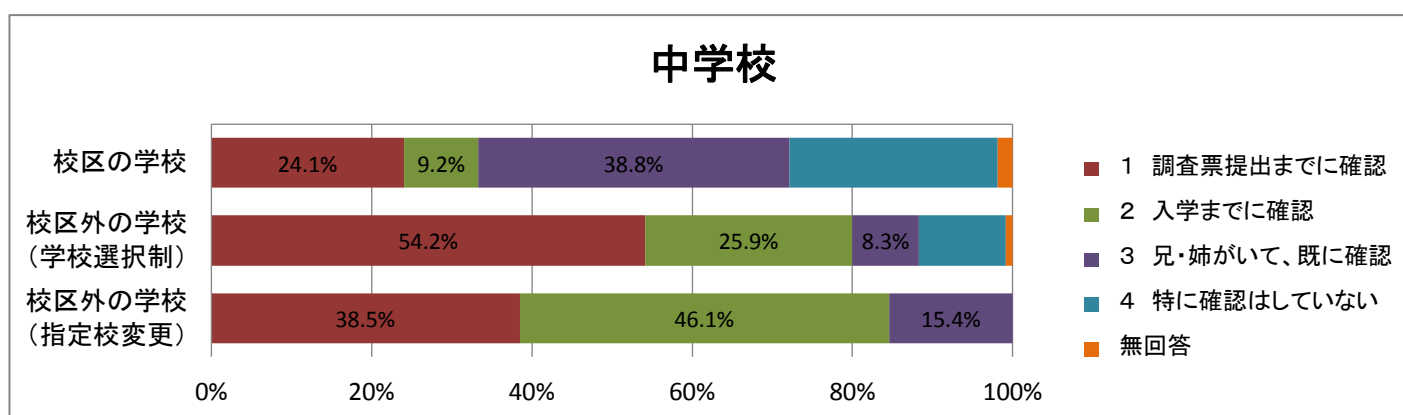
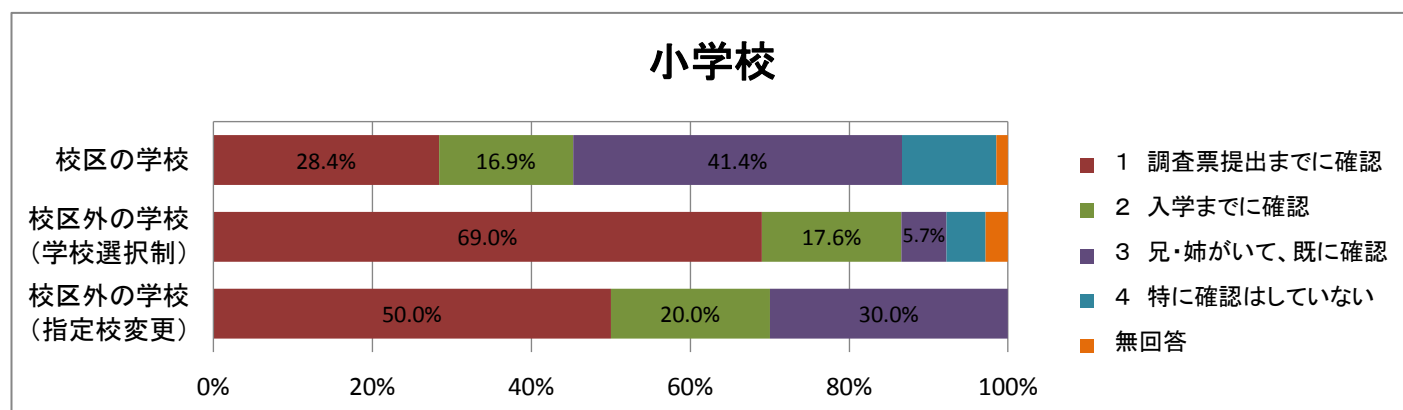
(分析)

通学路等の確認について「希望調査票を提出するまでに確認した」「入学までに確認した」と回答した割合は、ともに小学校の保護者が5～7ポイント高くなっており、逆に「特に確認はしていない」については小学校11.3%に対して中学校が25.2%と大きな差が開いている。問5での分析と合わせ、小学校の保護者がより通学の安全を重視していることが分かる。

(クロス集計) 問6×問1 通学している学校の種類別の通学路確認状況

	小学校					
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)		校区外の学校 (指定校変更)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	622	28.4%	98	69.0%	5	50.0%
2 希望調査時点では確認していなかったが、 入学までに確認した	371	16.9%	25	17.6%	2	20.0%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、 改めて確認はしていない	909	41.4%	8	5.7%	3	30.0%
4 3以外で、特に確認はしていない	259	11.8%	7	4.9%	0	0.0%
無回答	33	1.5%	4	2.8%	0	0.0%
合計	2,194		142		10	

	中学校					
	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)		校区外の学校 (指定校変更)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	703	24.1%	65	54.2%	5	38.5%
2 希望調査時点では確認していなかったが、 入学までに確認した	270	9.2%	31	25.9%	6	46.1%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、 改めて確認はしていない	1,133	38.8%	10	8.3%	2	15.4%
4 3以外で、特に確認はしていない	759	26.0%	13	10.8%	0	0.0%
無回答	55	1.9%	1	0.8%	0	0.0%
合計	2,920		120		13	



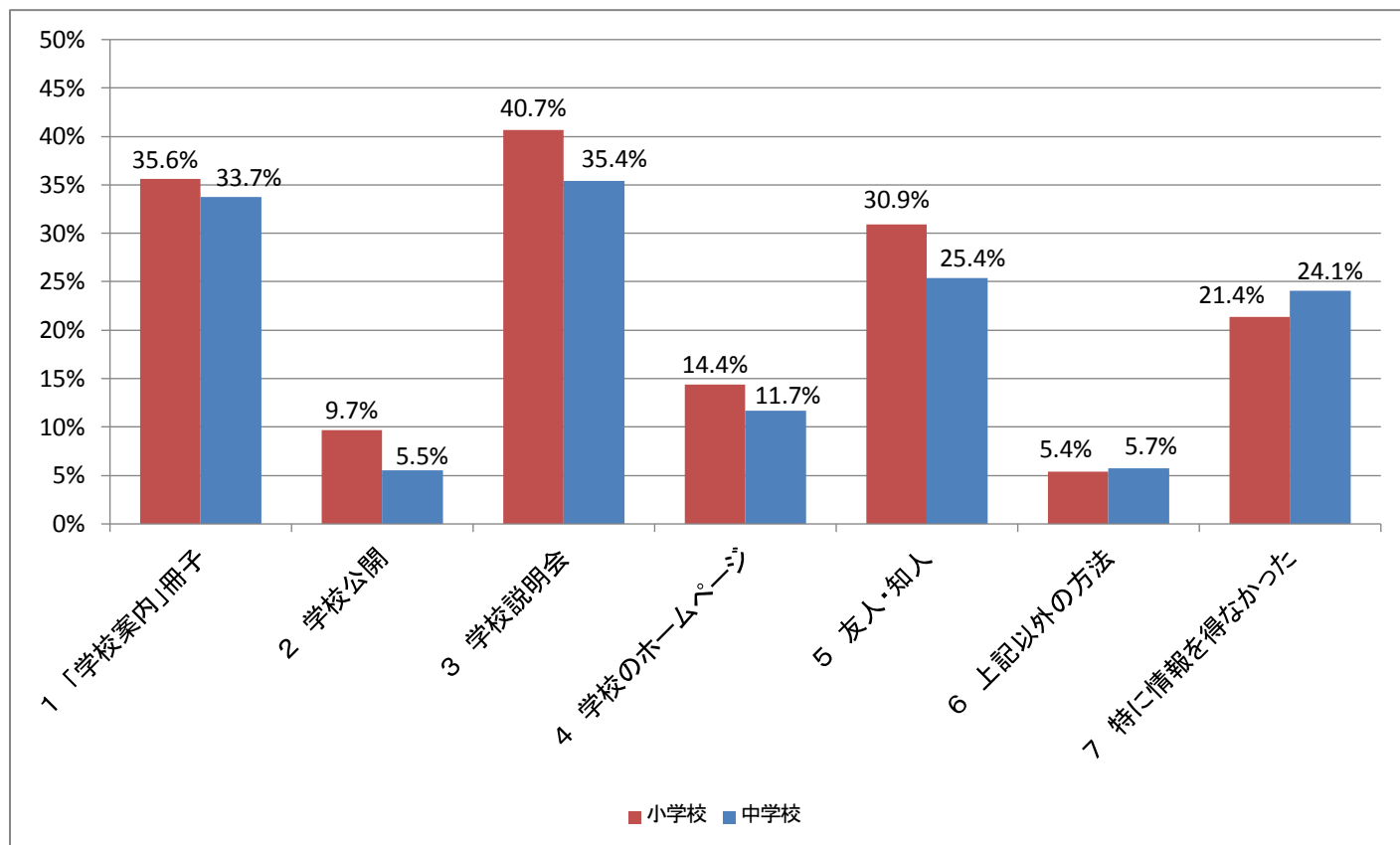
(分析)

小学校・中学校とも「校区外の学校（指定校変更）」の回答者数が少数であるため、他項目との割合の差について比較することは困難であるが、小学校・中学校とも「校区の学校」への就学を選択した保護者に比べ、「校区外の学校（学校選択制）」「校区外の学校（指定校変更）」を選択した保護者の方が、通学路の安全や通学距離、通学に要する時間等の確認を行っている割合が高い。しかし、学校選択制においては、通学の負担や安全も考慮して希望申請を行っていただくよう周知しているにも関わらず、「校区外の学校（学校選択制）」に通学している児童生徒の保護者においても、希望調査票を提出するまでに確認した方が小学校で69.0%、中学校で54.2%に比べて低いという結果が示されていることから、さらなる周知が必要であると考え

しに乃が小学校で69%、中学校で54.2%に占められていることから、さらなる周知が必要と考える。

問7 どのような方法で学校の情報を得ましたか。(複数回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	2,351		3,060		5,411	
1 「学校案内」冊子を見た	837	35.6%	1,032	33.7%	1,869	34.5%
2 学校公開に参加した	227	9.7%	169	5.5%	396	7.3%
3 学校説明会に出席した	956	40.7%	1,084	35.4%	2,040	37.7%
4 学校のホームページを閲覧した	338	14.4%	358	11.7%	696	12.9%
5 友人・知人に聞いた	727	30.9%	777	25.4%	1,504	27.8%
6 上記以外の方法	127	5.4%	175	5.7%	302	5.6%
7 特に情報を得なかった	503	21.4%	736	24.1%	1,239	22.9%



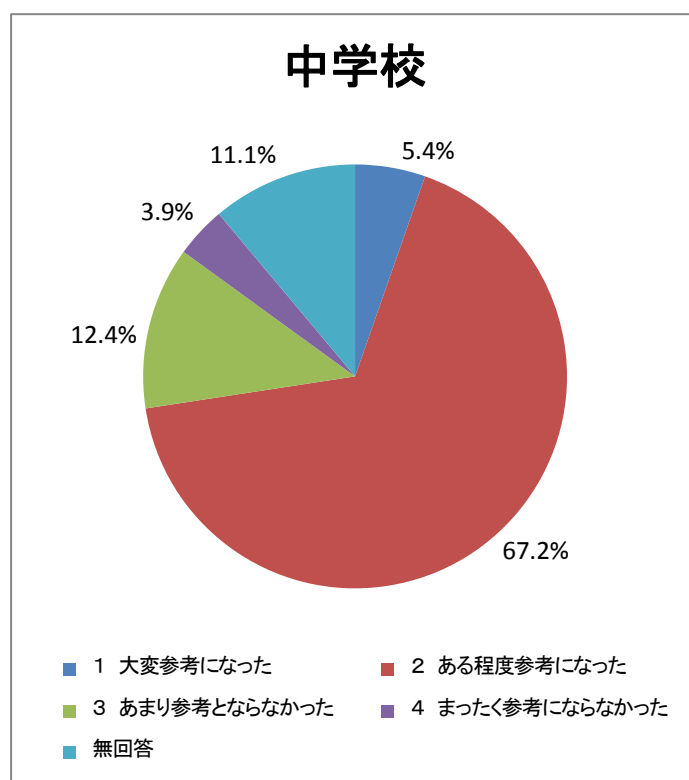
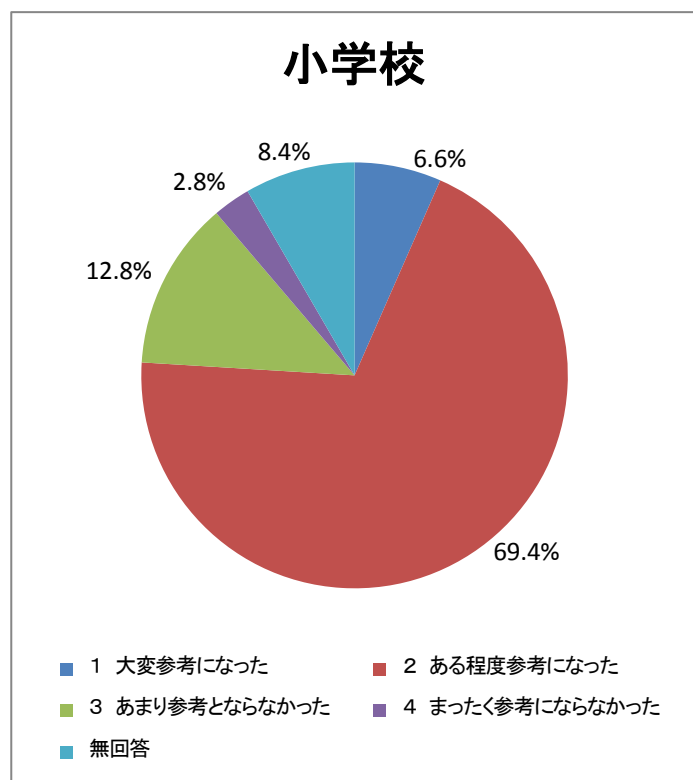
(分析)

学校の情報を得る媒体としては、小学校・中学校とも「学校説明会」「学校案内冊子」「友人・知人」の順となっている。特に学校説明会については、4割程度の保護者が参考にしており、詳細な情報を得る場として捉えられていると言える。

なお、その他の方法としては、「兄弟が通学」「保護者の母校」のほか、「日頃から様子を見知っていた」等があげられている。

問8 「学校案内」はどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 大変参考になった	155	6.6%	164	5.4%	319	5.9%
2 ある程度参考になった	1,631	69.4%	2,057	67.2%	3,688	68.2%
3 あまり参考とならなかった	301	12.8%	380	12.4%	681	12.6%
4 まったく参考にならなかった	67	2.8%	119	3.9%	186	3.4%
無回答	197	8.4%	340	11.1%	537	9.9%
合計	2,351	100.0%	3,060	100.0%	5,411	100.0%



（分析）

「学校案内」については、小学校・中学校とも7割を超える保護者が「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答しており、多くの保護者が参考にしていることが分かる。また、参考となった割合については、小学校・中学校で大きな差は見られない。

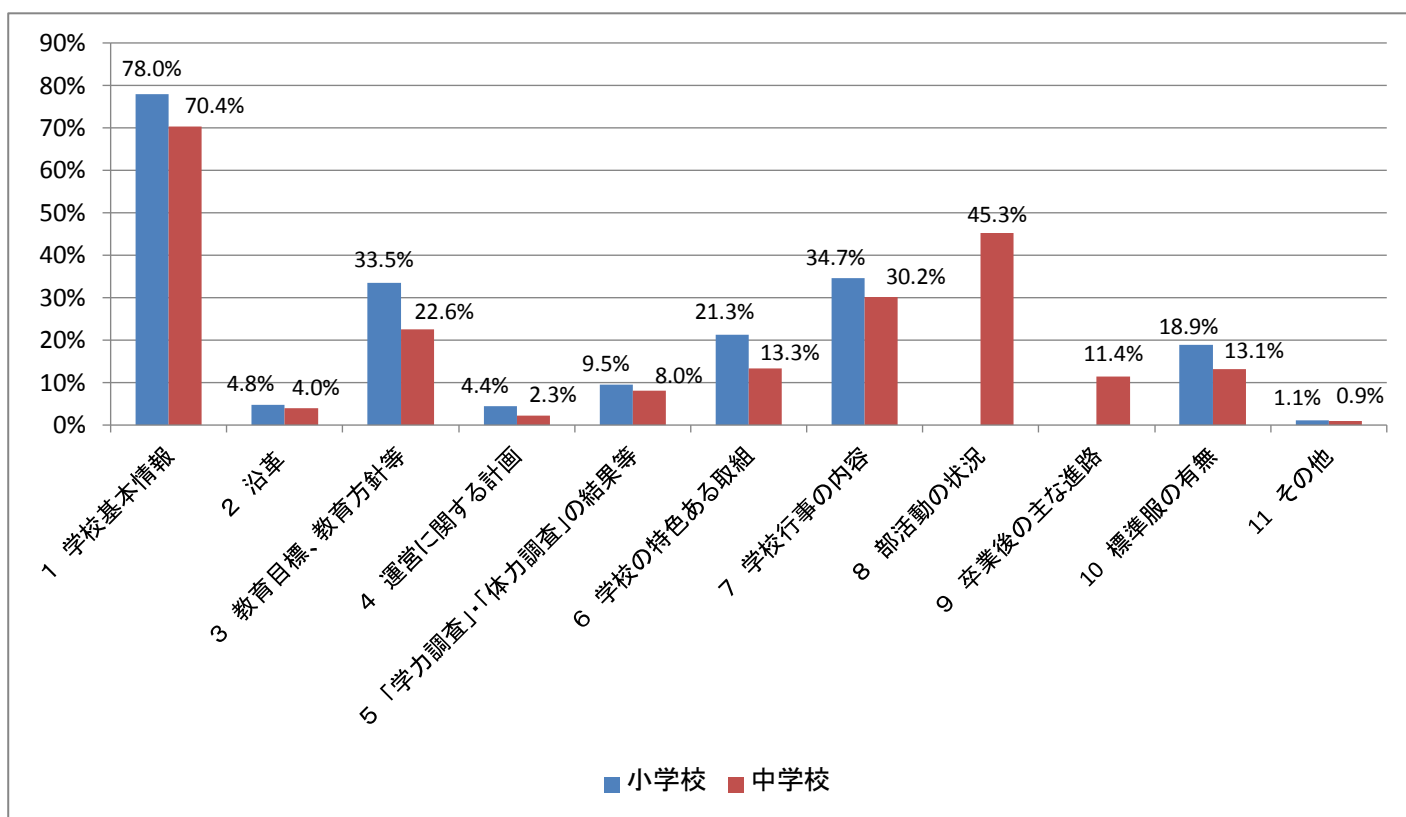
なお、学校案内が参考とならない理由としては、「内容が不十分である（具体的でない）」「実際に学校をみなければわからない」といった内容が多かった。

問9 【問8で1・2に○をつけた方対象】

「学校案内」の各学校のページについて、どの情報が役に立ちましたか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問8で「1 大変参考になった」「2 ある程度参考になった」と回答した方の総数	1,786		2,221		4,007	
1 学校基本情報（所在地、児童生徒数・学級数、学校案内図、校舎や運動場の面積）	1,393	78.0%	1,563	70.4%	2,956	73.8%
2 沿革	86	4.8%	89	4.0%	175	4.4%
3 教育目標、教育方針、めざす子ども（生徒）像等	599	33.5%	501	22.6%	1,100	27.5%
4 運営に関する計画	78	4.4%	51	2.3%	129	3.2%
5 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等	170	9.5%	178	8.0%	348	8.7%
6 学校の特色ある取組	380	21.3%	295	13.3%	675	16.8%
7 学校行事の内容	619	34.7%	671	30.2%	1,290	32.2%
一(8) 部活動の状況			1,006	45.3%	1,006	25.1%
一(9) 卒業後の主な進路			253	11.4%	253	6.3%
8(10) 標準服の有無	338	18.9%	292	13.1%	630	15.7%
9(11) その他	20	1.1%	21	0.9%	41	1.0%

項目の（ ）は中学校の選択肢番号

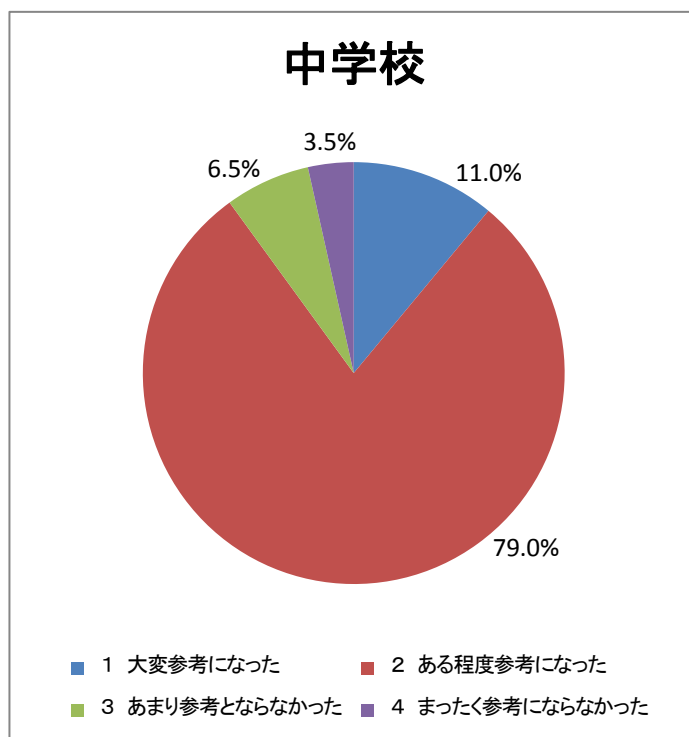
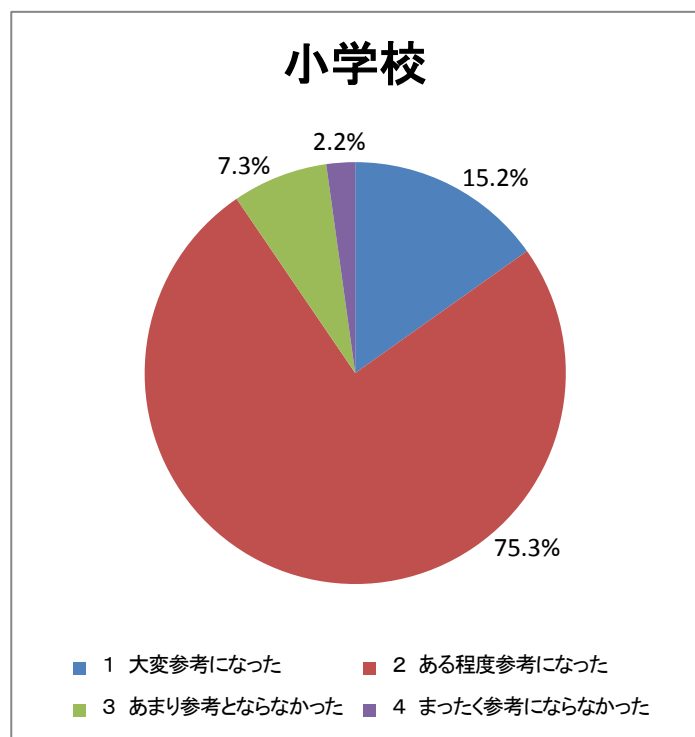


（分析）

小学校では「学校基本情報」「学校行事の内容」「教育目標・教育方針」の順で割合が高く、中学校では「学校基本情報」「部活動の状況」「学校行事の内容」の順となっており、小学校と中学校では役に立った情報に違いがある。特に中学校の「部活動の状況」は45.3%が役に立ったと回答しており、大きな関心事であることが分かる。また、「学校基本情報」「教育目標・教育方針」「特色ある取組」などの項目については、小学校の方が8～11ポイント程度高いという結果が出ている。

問10 学校公開・学校説明会はどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	1,108		1,287		2,395	
1 大変参考になった	168	15.2%	142	11.0%	310	12.9%
2 ある程度参考になった	834	75.3%	1,016	79.0%	1,850	77.3%
3 あまり参考とならなかった	81	7.3%	84	6.5%	165	6.9%
4 まったく参考にならなかった	25	2.2%	45	3.5%	70	2.9%

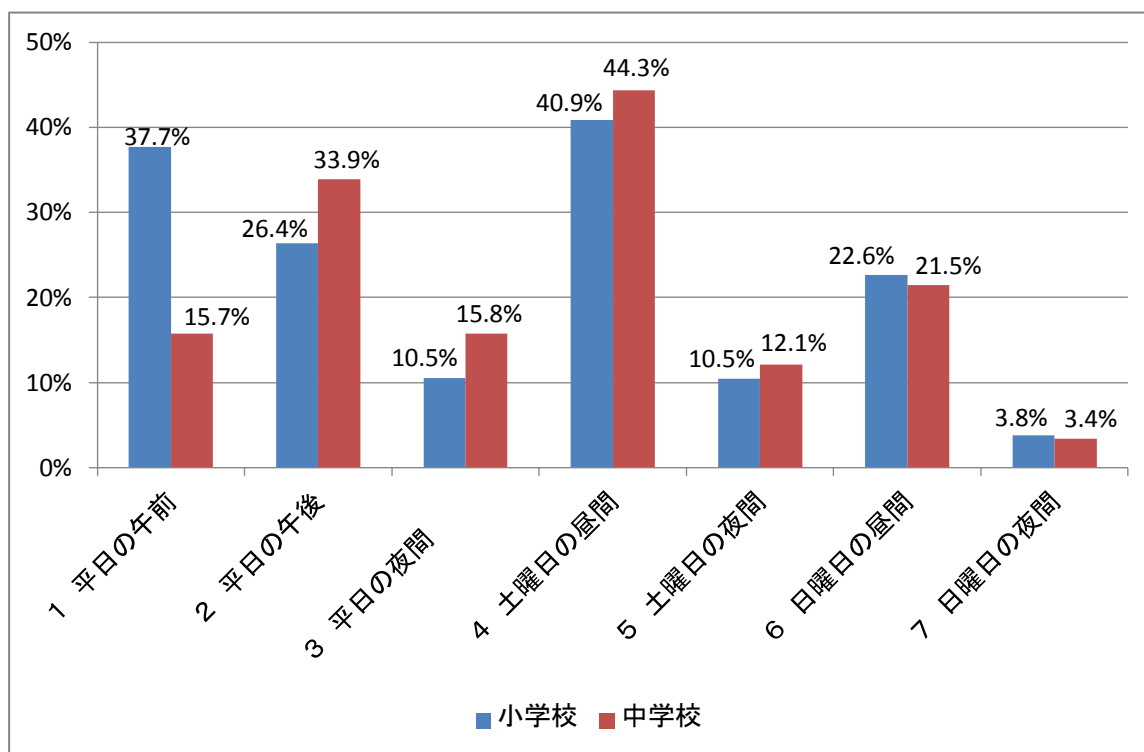


（分析）

学校公開・学校説明会について「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答した割合は、小学校90.5%、中学校90.0%とどちらも9割を占めており、ほとんどの保護者が参考になったと回答している。参考にならなかった理由としては、「学校案内と同じ内容の説明だった」「説明がわかりにくかった」等があげられている。

問11 学校公開・学校説明会について、参加しやすい日時はどれですか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	2,351		3,060		5,411	
1 平日の午前	886	37.7%	481	15.7%	1,367	25.3%
2 平日の午後	620	26.4%	1,037	33.9%	1,657	30.6%
3 平日の夜間	248	10.5%	483	15.8%	731	13.5%
4 土曜日の昼間	961	40.9%	1,357	44.3%	2,318	42.8%
5 土曜日の夜間	246	10.5%	370	12.1%	616	11.4%
6 日曜日の昼間	532	22.6%	657	21.5%	1,189	22.0%
7 日曜日の夜間	89	3.8%	103	3.4%	192	3.5%

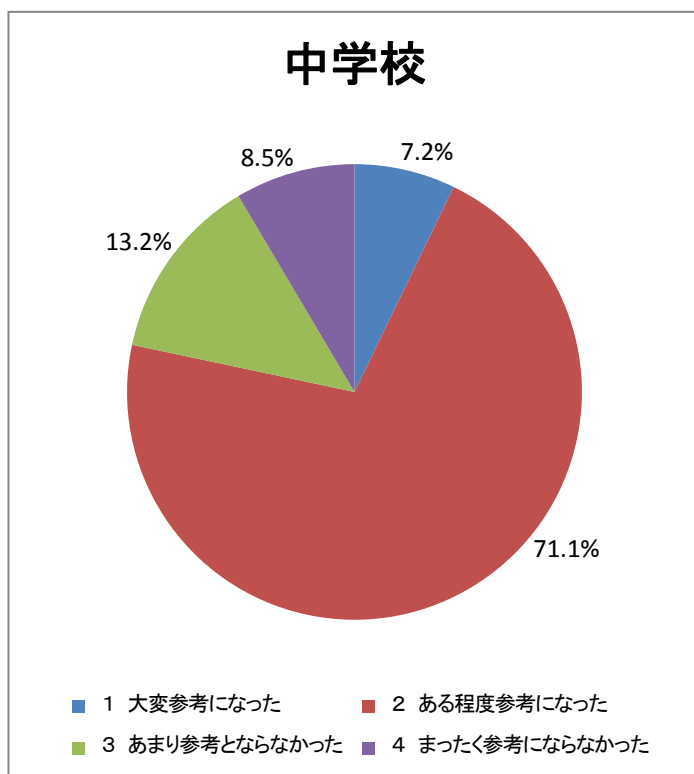
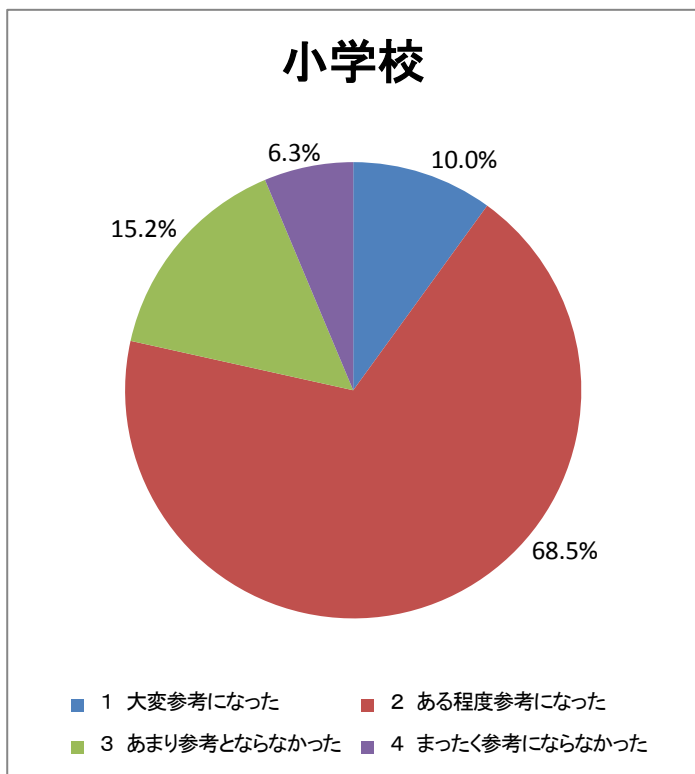


（分析）

学校公開・学校説明会の開催について、参加しやすい日時としては、小学校では「土曜日の昼間」「平日の午前」「平日の午後」の順となり、中学校では「土曜日の昼間」「平日の午後」「日曜日の昼間」の順となった。小学校・中学校とも、4割を超える方が土曜日の昼間が参加しやすいと回答している。

問12 学校のホームページはどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	664		752		1,416	
1 大変参考になった	66	10.0%	54	7.2%	120	8.5%
2 ある程度参考になった	455	68.5%	535	71.1%	990	69.9%
3 あまり参考とならなかった	101	15.2%	99	13.2%	200	14.1%
4 まったく参考にならなかった	42	6.3%	64	8.5%	106	7.5%



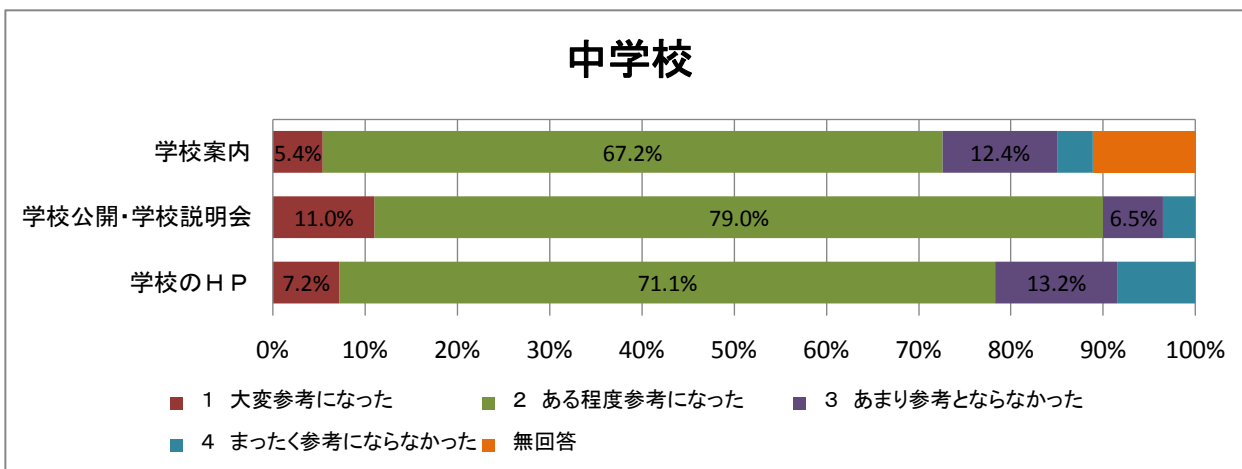
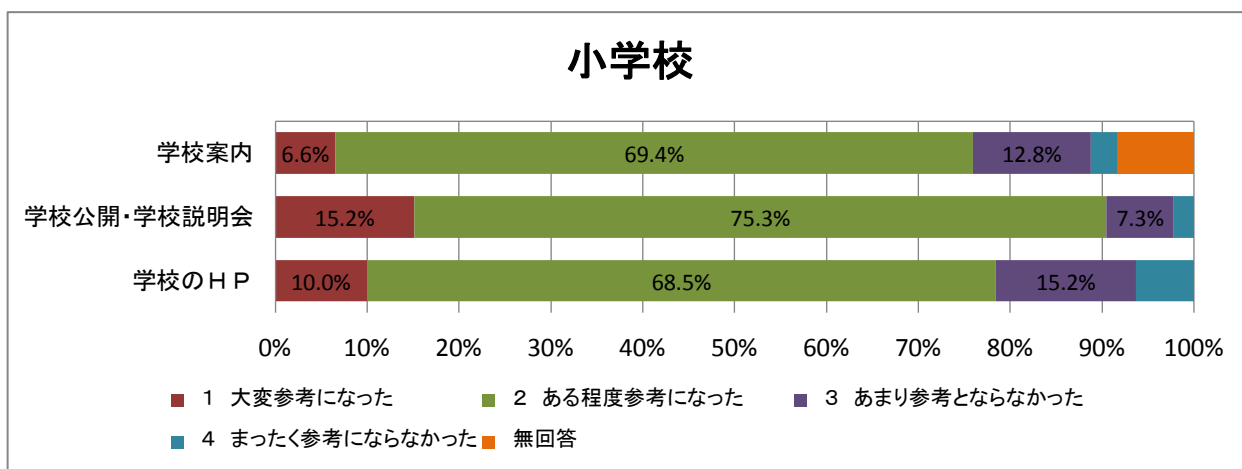
（分析）

小学校・中学校とも8割弱の保護者が学校のホームページが「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答しており、閲覧した方にとっては参考となる情報が提供できていることが分かる。参考となった割合について、小学校・中学校で大きな差は見られない。しかし、問7のとおり、学校のホームページを閲覧した保護者が小学校で14.4%、中学校で11.7%と、2割に満たない状況であることから、ホームページの認知度を高めていく必要があると考える。参考とならなかった理由としては、ホームページがあまり更新されていない、内容が表面的で情報が少ないといったことがあげられている。

(参考) 問8・問10・問12 比較表

	小学校					
	学校案内		学校公開・学校説明会		学校のHP	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	2,351		1,108		664	
1 大変参考になった	155	6.6%	168	15.2%	66	10.0%
2 ある程度参考になった	1,631	69.4%	834	75.3%	455	68.5%
3 あまり参考と ならなかった	301	12.8%	81	7.3%	101	15.2%
4 まったく参考に ならなかった	67	2.8%	25	2.2%	42	6.3%
無回答	197	8.4%	0	0.0%	0	0.0%

	中学校					
	学校案内		学校公開・学校説明会		学校のHP	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	3,060		1,287		752	
1 大変参考になった	164	5.4%	142	11.0%	54	7.2%
2 ある程度参考になった	2,057	67.2%	1,016	79.0%	535	71.1%
3 あまり参考と ならなかった	380	12.4%	84	6.5%	99	13.2%
4 まったく参考に ならなかった	119	3.9%	45	3.5%	64	8.5%
無回答	340	11.1%	0	0.0%	0	0.0%



(分析)

上記の表は、問8「学校案内」、問10「学校公開・学校説明会」、問12「学校のホームページ」のそれぞれの参考になった割合についてまとめたものである。これによると、小学校・中学校ともに「学校案内」「学校のホームページ」が参考になった割合が7割台であるのに対し、「学校公開・学校説明会」が参考になった割合は9割台となっており、高い割合を示している。これは、実際の学校の様子を見ることができることや、関心のある点について質問ができることなどにより、他の媒体よりも参考となった割合が高いものと考えられる。

問13 学校選択制の改善に向けた意見（自由記述）

- ・制度そのものへの賛否両論のほか、通学や情報提供のあり方等に関する要望やご意見をいただいた。
- ・受入人数の制約があることや、通学について原則徒歩であること等により、実質的な選択の余地が少ないとのご意見、特に中学校では自転車通学を認めてほしい等のご意見があった。また、他区との区境の校区においては、他区の学校も選択できるようにしてほしいというご意見や、兄弟が既に校区の学校に在籍している場合は、校区外の学校を選びにくいというご意見もあった。
- ・学校公開・説明会や、学校案内、学校のホームページについては、よい面のみをアピールすることになり、実際の学校の状況がわからないとの趣旨のご意見もあった。

【主な自由記述欄の記述】（小学校：のべ636件、中学校：のべ698件）

- 学校選択制に賛成（小学校：のべ48件、中学校：のべ59件）
 - ・どうしても通学区域の学校に就学したくない場合や、どうしても通学区域外の学校に就学したい場合には、非常に良い制度であると思う。
 - ・それぞれの学校が努力して、より良い学校になるきっかけになると思う。
 - ・子ども自身が自分のことを考える機会となり、また保護者にとっても納得して就学させることができるようになる。
- 学校選択制に反対（小学校：のべ54件、中学校：のべ91件）
 - ・今まで通り、通学区域の学校に就学して、地域の人に見守られるほうが良いと思う。
 - ・通学距離が長くなり、安全面でとても気になる。
 - ・どの学校でも差のない教育を受けられることのほうが大事である。
 - ・人気のある学校に希望が偏ることになり、好ましくない。
- 通学、自転車利用について（小学校：のべ73件、中学校：のべ97件）
 - ・通学の安全確保は保護者責任と言われると、通学区域外の学校を選択することが難しくなる。（小学校）
 - ・通学区域外の学校を選択した児童も、集団登校のグループに加えてほしい。（小学校）
 - ・自転車通学を認めてほしい。自転車通学ができなければ、選択できる学校が限られてしまう。（中学校）
- 他区の学校を選択できないことについて（小学校：のべ32件、中学校：のべ35件）
 - ・隣接する他区の学校も選択できるようにしてほしい。
 - ・大阪市全域の学校を選択できるようにしてほしい。
- きょうだいについて（小学校：のべ64件、中学校：のべ3件）
 - ・既に通学区域の学校に入学している兄弟も、同時に転校できるようにしてほしい。そうでなければ、実質的に通学区域外の学校を選択できない。
 - ・兄弟が通学区域外の学校を選択した場合、弟妹も必ず同じ学校に就学できるようにしてほしい。
- 受入人数について（小学校：のべ29件、中学校：のべ42件）
 - ・学校によって受入人数の差が大きく、また、受入人数が少なく実質的に選択できない学校があった。
 - ・受入人数をもっと増やしてほしい。
 - ・希望すれば全員受入れてもらえるようにしてほしい。
- 学校公開等の情報提供について（小学校：のべ67件、中学校：のべ65件）
 - ・学校公開、学校説明会の回数を増やしたり、日程を工夫する等、参加しやすいようにしてほしい。
 - ・各学校の特色が、あまりわからなかった。
 - ・学校の良い面だけでなく、悪い面の情報も教えてほしい。
- その他
 - ・通学区域外の小学校を選択した場合、必ず同じ通学区域の中学校に進学できるようにしてほしい。
 - ・パンフレットの作成や郵送代など、経費がかかりすぎるのではないか。
 - ・まず、今の学校を良くしてほしい。
 - ・学校選択制にふさわしい特色ある学校をつくるのが先決であると思う。